

外国語表記の実態調査報告会、及び事業様向け外国語表記ガイドライン説明会の開催について

公益社団法人京都市観光協会（DMO KYOTO）では、世界的観光都市にふさわしい多言語表記を実現し、京都市への来訪者の満足度を高めるため、令和5年12月から令和6年2月にかけて、京都市内の観光事業様を対象に多言語表記の実態調査を実施しました。

具体的には、博物館・美術館、神社仏閣、体験施設、交通機関、飲食店、小売店のご協力の元、英語をネイティブ言語とする調査員を派遣し、お客様が通る導線上に掲示されている英語表記について、以下の観点で調査・改善提案を行います。

- ・ 翻訳間違い（Mistranslation）
- ・ 表示サイズ（Text Size）
- ・ 掲載場所(Placement)
- ・ レイアウト（Layout Design）
- ・ 口調（Tone）
- ・ 前提知識（Lack of Context）
- ・ 英語が無い、英語ではない（No English）

本調査の結果をふまえ、間違いやすい表現や、観光客に分かりやすい外国語表記をおこなうためのポイント等をご報告します。

また、これらのポイントを盛り込んだガイドラインを作成しましたので、こちらの説明もあわせて実施いたします。さらなる増加が見込まれる外国人観光客への対応に、少しでもお役立っていただけましたら幸いです。

1. 名称

外国語表記の実態調査報告会、及び事業様向け外国語表記ガイドライン説明会

2. 内容

- (1) 事業の説明
- (2) 報告会
- (3) ガイドライン説明会
- (4) 本事業監修者（Zackary Kaplan 様）ご挨拶

※リアル開催のみです。

※当日の様子は後日アーカイブとして公開を予定しております。また、ガイドラインについては当協会ウェブサイト上でPDF版を公開いたします。

※調査を実施させていただきました個別店舗名や、その具体例等を指摘することはございません。

3. 開催日時

令和6年2月28日（水）15:00～16:30

4. 開催場所

QUESTION（クエスチョン）7F

京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町 390-2

最寄り駅

京都市営地下鉄東西線 「京都市役所前駅」

京阪電車 「三条駅」

5. 対象

・インバウンドの受け入れに関心のある事業者様

・外国人観光客向けの多言語表記を実施／ご検討中の事業者様

※業種や当協会の会員資格の有無にかかわらず、どなたでもお申込みいただけます。

6. 定員

40名（参加者多数の場合は抽選とさせていただきます）

※お1人ずつお申込み下さい。

※お申込後にご都合が悪くなった場合はお早めに事務局までご連絡下さい。

7. 参加費

無料

8. 申込方法

以下、申込受付フォームよりお申込ください。

<https://forms.gle/jzGpQfRH84JfMSC27>

受付〆切：2月22日（木）17:00

※結果は〆切の翌日中に全員にご連絡します。2月24日になってもメールが届かない場合は事務局までお知らせ下さい。

※事務局からのメールが迷惑メールフォルダに分類されることがあるようですので、@kyokanko.or.jpからのメールを受信できるように設定をお願いします。

※当選のご連絡を受け取った方は、その旨、事務局にご返信下さい。ご返信の確認をもって参加確定といたします。

10. 事務局

公益社団法人京都市観光協会

多言語調査事業事務局

TEL : 075-213-0070 (平日 9 : 00-17 : 00)

Mail : kyokanko_translation@liigo.world

京都市観光協会担当 : 木村、福永、堀江

運營業務委託先 : 株式会社リーゴ 新井田、吉田